

ALS と向き合い 治療と仕事を両立 卒業生 Interview

鹿屋体育大学特任研究員 (URA)
日テレホールディングス(株) ウェルネス事業部
(株) ティップネスDX戦略部

13期生
竹尾 賢二 さん

【Profile】

たけお・けんじ。昭和52(1977年)5月29日生まれ。大分県出身。1996年4月、大分県立別府青山高等学校(現別府翔青高等学校)から鹿屋体育大学に進学。2000年3月卒業。同年4月、東急スポーツオアシス入社。店舗勤務を経て、販促マーケティング経営企画、広報等を担当。2015年～2022年、さまざまなビジネスアプリを開発。2022～2024年、三井住友海上火災保険株式会社ビジネスデザイン部。2023年4月～鹿屋体育大学URA。2024年2月～株式会社ティップネス DX戦略部。2024年3月～日テレホールディングス株式会社ウェルネス事業部。

今こそスマートフォンやスマートウォッチを使いながらストレッチ、筋トレ、ジョギングなどを行うことは当たり前になっている。こうしたスポーツとDXを組み合わせてきた先駆者が鹿屋体育大学13期生にいる。竹尾賢二さん。お話を伺おうとオンラインインタビューをお願いすると、画面に現れた竹尾さんは人工呼吸器を装着していた。

2024年の7月にALSと診断された。水の入ったバケツを有名人が頭からかぶるキャンペーンが世界中で展開され、それでALSを知った方も多かったろう。筋萎縮性側索硬化症と言われるこの病気は、10万人に一人の割合で発症する。筋肉を動かす運動神経細胞が徐々に減少して障害を受け、全身の筋肉が萎縮して力がなくなる進行性の神経変性疾患で難病に指定されている。いま竹尾さんは、上肢下肢が動かない状態になっているが、コミュニケーションはしっかりとれる状態で、ロボットのスーツを用いたりハビリティや、西洋東洋の医学を統合したケアを実践している。現在も鹿屋体育大学の

特任研究員(URA)。リサーチ・アドミニストレーターとしてスポーツインバローション推進機構で前田明副学長のもと活動。研究者のテーマを外部課題に結び付けて橋渡しをする仕事をしている。日本最大の国際スポーツ・健康産業専門展「SPORTEC(スポルテック)」では産学官連携推進KANNOYAモデルを掲げ、2023年から登壇し、2025年には電動車いすに乗りながら姿を見せたい。

大学時代はサッカーを中心とした生活で、卒業論文は前田博子元教授のゼミに所属し、高齢者向けのフィットネスについて調査研究を行った。教員になることも視野に入れて免状も取得したが、一度はフィットネス業界で仕事をしてみたいと株式会社東急スポーツオアシスに入社。店舗勤務、マーケティング、経営企画などを経験し、経営企画から新規事業を手掛けるようになる。ここからが竹尾さんの本領発揮で、健康×DXをキーワードに次々にアプリを開発していくこととなる。2017年には約1500種類以上の運動

でも手軽にできる運動にして配信するなど数多くの開発を行った。2022年からは新たな企業に移ってその力を発揮、進取の精神は益々冴えわたる。健康×DXによる新たな価値創造として「日常のあらゆる時間を健康時間に変える」ための開発を行ってきた。お風呂の中で、電車の中で、さらにはお寿司を食べながらなど人々の健康や身体運動に対する興味を刺激し続けている。

それにしても竹尾さんはなぜこのようにデジタル部門に強さを発揮できるのだろうか。かつてはノキアのシムカードを入れ替えて遊んでいたそうだが、それがここに結び付いたかどうかは定かではない。ただ、新しいものに対するアンテナの張り方は見事だ。さらにはインタビューで何度も口にした「ご縁があった」という言葉から、竹尾さんが人とつながるコミュニケーション能力にとても長けていることがわかる。前田副学長も「本当に信頼できる人物だ」と語る。人と人が結び付いて生まれてくる新たな発想、その成果物が竹尾さんの数々のアプリだったのだろう。

今、ALSを罹患しても社会の中で課題解決をしながら、しっかりと生きていくためのプラットフォームづくりを始めたい。一般社団法人を設立するためのクラウドファンディングも行った。竹尾さんが目指すのは「治療と仕事の両立をさせながら、国内初のリバーズ(寛解)だ。意欲は衰えることを知らない。(スポーツ文化ジャーナリスト 宮嶋泰子)

令和7年度卒業生・修了生の進路状況

今春、鹿屋体育大学を卒業・修了した学生の進路状況については、表1のとおりです。

体育学部 就職率(就職希望者に対する就職者の割合)は99.4%(昨年度は100%)となりました。

卒業生のうち、教員及び公務員への就職者の割合は昨年度と同程度を示している一方で、大学院等への進学者の割合が微減し、プロや実業団の選手を含む企業等への就職者の割合が微増となりました。

なお、武道課程においては、就職率が8年連続100%を達成しました。キャリア形成支援センターでは、就職相談員とハローワークから派遣された就職支援ナビゲーターの方による就職支援に関する相談体制の充実を図るため、令和4年10月以降、週4日体制から週5日体制に強化し、就職や進路の相談、履歴書やエントリーシートの添削、面接指導などの個別対応を随時行っています。

また、同センターでは、就職相談体制のほか、キャリア形成科目の授業実施や表2のとおり年間を通して就職支援行事の実施を予定しています。

本学の学生については、多くの企業から「ぜひ、採用したい」との言葉をいただいております。大学としてもこれらの声に応えられるよう、まずは学生自身が納得できる就職活動ができるように、教職員が連携・協力し、学生の声を聴きながら就職支援に努めていくこととしています。令和6年度に改修工事が終わった同センターは、これまで以上に学生が利用しやすい施設となり、利用者が徐々に増えてきております。ぜひご利用ください。

表2. 令和8年度就職支援行事 (予定)

4月	・第1回公務員採用模擬試験 (地方上級型) ・教員採用模擬試験 (全国共通)
5月	・就活セミナー「適性検査受検会」 ・第1回就職ガイダンス
6月	
7月	・就活セミナー「就活の軸を見つけよう」 ・第2回公務員採用模擬試験 (市役所型)
8月	
9月	
10月	・第3回公務員採用模擬試験 (共通基礎) ・第2回就職ガイダンス
11月	
12月	・就活セミナー「適性検査・性格検査講座」 ・第1回教員採用模擬試験 (全国共通)
1月	・第4回公務員採用模擬試験 (警察・消防型) ・就活セミナー「就職活動直前セミナー」
2月	・第5回公務員採用模擬試験 (公務員共通確認) ・第2回教員採用模擬試験 (全国共通) ・就職 EXPO バスツアー
3月	・第6回公務員採用模擬試験 (地方上級型) ・第3回教員採用模擬試験 (全国共通)

※上記のほか、企業や警察・自治体等の個別説明会を随時実施。

表1. 令和7年度卒業生・修了生の進路状況

区 分		体育学部				大学院 修士課程				大学院 博士後期・3年制博士課程			
		スポーツ 総合課程 (人)	武道 課程 (人)	合計 (人)	率(%)*	体育学 専攻 (人)	スポーツ 国際関係学 共同専攻 (人)	合計 (人)	率(%)*	体育学 専攻 (人)	大学体育 スポーツ高度化 共同専攻 (人)	合計 (人)	率(%)*
就職 進路先等内訳	教員	6	2	8	18.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
	私立：正規	2	0	2		0	0	0		0	0	0	
	期限付常勤・非常勤講師	12	12	24		0	0	0		0	0	0	
	公務員	7	20	27	19.3	0	0	0	15.0	0	0	0	0.0
	警察・消防・自衛隊・刑務等	7	2	9		3	0	3		0	0	0	
	一般行政・団体等	7	2	9		0	0	0		0	0	0	
	企業等	19	1	20	46.0	0	0	0	45.0	0	0	0	10.0
	プロ・実業団選手	7	0	7		3	0	3		1	0	1	
	スポーツ健康関連企業等	47	9	56		5	1	6		0	0	0	
	その他一般企業等	3	0	3		0	0	0		0	0	0	
進学 未就職	就職者 計	110	46	156	83.4	11	1	12	60.0	1	0	1	10.0
	就職活動中の者	1	0	1	0.5	2	0	2	10.0	0	0	0	0.0
	就職率 (%)	99.1	100.0	99.4		84.6	100.0	85.7		100.0	0.0	100.0	
	大学・大学院	20	4	24	12.8	3	0	3	20.0	0	0	0	0.0
	その他(専門学校等)	0	0	0		0	1	1		0	0	0	
	非就職希望	3	3	6		0	1	1		0	0	0	
	その他	0	0	0	3.2	0	0	0	5.0	0	0	0	0.0
	現職・元職に復帰					1	0	1		7	2	9	
	卒業生・修了生 合計	134	53	187	100.0	17	3	20	100.0	8	2	10	100.0

※率(%)……卒業生・修了生の合計に対する割合

汲取の御注文
浄化槽の管理

N

水質保全に
全力投球

鹿屋市 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

Kubota 農業機械
株式会社
三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

すべての消費者のために!!

MOVE
Life's Sports Future
寿スポーツ

鹿屋市新川町603-2
TEL 0994-44-2123

まっすぐに。正直に。

大湊酒造株式会社

〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
TEL (0994) 44-2190 Fax (0994) 40-0950

○飲酒は20歳になってから
○飲酒は楽しく、適量を。
○妊娠中、授乳期の飲酒は控えください。
○飲酒運転は法律で禁止されています。



スポーツ実践科学系
助教
たがわ ひろこ
田川 浩子

4月1日付でスポーツ・武道実践科学系の助教として着任いたしました田川浩子と申します。本学の32期生であり、学生時代からご指導いただいた先生方も多くいらっしゃる中、育てていただいた母校で勤務できることを大変光栄に思っております。

専門は陸上競技の投てきで、円盤投を専門に学部・修士課程の6年間取り組みました。授業では、陸上競技の投てき種目や体力トレーニング等を担当いたします。

大学時代の競技生活では、努力しても思うように記録が伸びず苦しい経験もありました。そうした自身の経験を踏まえ、技能改善が思うように進まない(難渋する)競技者に着目し、「運動をどのように理解しているか」という視点から研究に取り組んでいきます。難渋する原因や解決策を模索しながらではありますが、学生の皆さんの力に少しでも貢献できるよう努めていく所存です。また、恵まれた施設・環境の中で教育・研究に携われることに感謝し、チャレンジ精神を持って励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



施設課
副課長
まえの かずと
前野 和人

4月1日付の人事異動で鹿児島大学より本学施設課副課長に着任いたしました。前野和人と申します。

鹿児島大学では各学部や大学病院の維持管理、施設整備、施設マネジメント業務等に従事してきました。鹿児島体育大学の本格的な体育施設に関わるのは初めてとなるため、一から勉強したいと思っております。

通勤では鹿児島市内から車とフェリーで通っています。フェリーは鹿児島大学の時に災害復旧工事で高隈山の演習林に行く時に乗ったことがありましたが、まさか通勤で使うことになるとは思っていませんでした。

鹿児島体育大学の最初の印象は、大きな声で挨拶してくれる学生さんやきれいに管理されたグラウンドの芝生が素敵だと思えました。スポーツとの関わりは、高校、大学、社会人とバスケットボールを続けてきました。最近でもたまに練習に参加していますが、年齢のせいで動けなくなってきたので、怪我に気を付けてながら適度にやっています。



経営戦略課会計室
予算決算係
しんちや
新地 隼也

10月1日付で新規採用事務職員として経営戦略課に配属となりました。新地隼也と申します。

前職では経理業務を7年間担当しており、日々の業務を通して、組織の円滑な運営を支える仕事に携わってまいりました。これまでに培った経験を生かしながら、新しい分野の業務にも前向きに取り組んでいきたいと考えております。まだ分からないことも多く、先輩方のご指導をいただきながら、一つひとつ着実に学んでまいります。

休日子どもと一緒に公園で過ごすことが多く、普段は運動不足になりがちなので、遊びながら体を動かす良い機会になっています。体を動かすことで良い気分転換にもなっており、自分一人ではなかなか続かない運動も、無理なく取り入れられていると感じています。心身をリフレッシュしながら、日々の業務にも落ちていく取り組みたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

このたび鹿児島体育大学の一員になりましたので、施設面から学生教職員の皆さまの教育研究活動がより良いものになりますように微力ではありますが、頑張っております。ですので、よろしくお願いたします。



学生課
スポーツ支援係
いさな
依莉奈

4月1日付で事務職員として採用されました。吉崎依莉奈と申します。鹿児島市で生まれ育ち、福岡での大学生活を経て、就職を機に鹿児島に戻ってまいりました。

市役所に約2年半勤務した後、資格取得を目指して約1年間、通信制の大学へ科目履修生として入学し、学業に専念してまいりましたが、昨年の2月に緑をいたが、鹿児島体育大学の臨時採用職員として学生課スポーツ支援係に採用され、4月以降も同僚でお世話になることとなりました。

現在は課外活動に関する学生の各種手続や、競技力向上のための支援等の業務を担当しています。前職とは大きく異なる業務のため、頭を悩ませることが多い日々ですが、周囲の皆さまに支えていただきながら業務に取り組んでまいりました。

まだまだ至らない点も多くありますが、学生の皆さんが豊かな学生生活を送れるよう精一杯努めてまいります。



研究・社会連携課
研究支援係
おおつか りこ
大塚 理瑚

本年度新規採用職員として採用となりました。研究・社会連携課研究支援係の大塚理瑚と申します。3月に鹿児島体育大学体育学研究所を修了し、4月1日より母校で採用となりました。学生時代は本学テニス部に所属し、目標に向かって日々精進してまいりました。また、体育学の中でもスポーツ心理学を専攻し、アスリートのパフォーマンスに関する研究に取り組んでまいりました。研究活動や課外活動で培った素養を生かすとともに、社会人として

まいます。これからどうぞよろしくお願いいたします。着任して数ヶ月ほど経ちますが、学生として在籍していた時と立場が変わり、それに伴い、取り組み方や考え方が大きく変わりました。現在、研究倫理に関わる業務等を行っておりますが、馴染みはあっても実際行うとなると難しい面も多く、学生時代は多くの方々に支えていただいたこともあり、研究を行うことができていたのだと改めて実感しております。

社会人になり日々の浅い今、上司や先輩の方からご指導いただき、多くのことを学ぶ日々ですが、一日でも早く鹿児島体育大学の運営に貢献できるよう、精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



教務課
キャリア支援係
はるな
戸柱 春奈

このたび、教務課キャリア支援係に配属となりました戸柱春奈と申します。小さい頃からスポーツが好きで、特に走るものが好きでした。社会人になつてからは鹿児島島マラソンや菜の花マラソンなどに出場した経験もあり、また、2歳と5歳の娘がおり、上の子は最近バトンスクールに通い始め、一生懸命練習に励んでおります。子どもの頑張る姿に、私自身も日々元気をもらっています。このようなスポーツに親しめる環境である鹿児島体育大学の職員として働けることを

の能力の会得・向上を目指して、日々努めてまいりたいと思っております。着任して数ヶ月ほど経ちますが、学生として在籍していた時と立場が変わり、それに伴い、取り組み方や考え方が大きく変わりました。現在、研究倫理に関わる業務等を行っておりますが、馴染みはあっても実際行うとなると難しい面も多く、学生時代は多くの方々に支えていただいたこともあり、研究を行うことができていたのだと改めて実感しております。

を、大変うれしく感じています。以前、2018年から2020年にかけて、教務課国際スポーツアカデミーの事務スタッフとして1年半勤務しておりました。当時から、学生の皆さんの活気あふれる姿がとても印象的で、素敵など感じてまいりました。

今回、キャリア支援係に配属されたことを機に、学生の皆さんが安心して学業や競技活動に取り組む、それぞれの目標や進路の実現に向けて充実した学生生活を送ることができるよう、全力でサポートしていきたいと思っております。

まだ不慣れな点も多くありますが、一日でも早く業務を習得し、精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度の学生広報支援員(NIFS学生広報スタッフ)の委嘱式を行いました！

本学広報室で、大学の広報活動へ学生に参画してもらう学生広報支援員制度をスタートさせてから6年目となりました。今年度は5月22日に委嘱式を開催し、奥山敏之広報室長(理事・副学長・事務局長)から7名が委嘱を受けました。式では奥山広報室長が「NIFS学生広報スタッフを引き受けていただきありがとうございます。学生スタッフは、大学生の豊かな感性やアイデアを積極的に広報活動に取り入れることで、学生のキャリア形成支援の一助になればと

いうことを目的にしています。若い感性と学生目線での広報は非常に大事です。皆さんに期待しておりますので、頑張ってください」と激励しました。その後学生を代表し、NIFS学生広報スタッフとして3年目となる田邊海士さん(スポーツ総合課程4年、岡山県立玉野光南高等学校・岡山)が「今年度からたくさんの方々の新しいメンバーに加わっていただき、これまで地道に活動してきたことが一つの形として表れたのかなどうれしく思っております。斬新な手法と我々のアイデアを生かし、



課外活動 男子バレーボール部



私達男子バレーボール部は、部員9名を中心にバレーボール練習室(コート2面)、ビーチバレーボールコート(コート4面)で、平日は16:00～19:00、休日は9:00～13:00までの時間で週6日活動しています。弊部の特徴は、室内で行われる一般的なバレーボールだけではなく、砂浜などで行われるビーチバレーボールにも精力的に取り組んでおります。創部1987年、全日本ビーチバレー大学選手権優勝5回など歴史ある部活動の一員として、一人の選手としてだけではなく、信頼されるような人間性を目指し、私生活から高い意識を持って日々練習に励んでいます。今年度の目標は全日本ビーチバレー大学選手権優勝を掲げており、ペアだけでなくチーム全員でこの目標に向かって挑戦を続けていきます。公式Instagramもございますので、日々の練習やビーチバレーにご興味のある方はぜひご訪問ください。

人数が多いからこそできることにも取り組んでいきたいと思っております。本学に興味を持ってもらえような広報活動をしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

鹿児島体育大学の一員として、昨今大きな盛り上がりを見せるバレーボールをさらに盛り上げていけるよう、部員一同精進してまいります。今後とも応援よろしくお願いいたします。

おそろいのユニフォームで応援しよう!
みなが一つになれる思い出に残る自分たちだけのユニフォームを作ろう!

高精細Tシャツ
プリンタ導入しました!!
最高解像度 1200dpi を実現!

相談
お見積り
無料

選ぶ
2つの
仕上がり

キャップや
他の布製品も
対応可能

写真
プリント
OK

株式会社 新生社印刷

鹿児島県鹿児島市元1-22-34
TEL 0994-43-2238
FAX 0994-43-7541

ISO27001
認証取得

水なし印刷

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかこしま
鹿児島支店

鹿児島市大浦町11423番地1
0994-42-2181

あなたを笑顔にする

寿自動車学校

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿児島市元1-13-30
ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

県公安委員会指定教習所[技能試験免除]

陸上の記録

(令和8年4月～5月)

【陸上競技部】

■2026日本学生陸上競技個人選手権大会
(4/24～26 神奈川/レモンガスタジアム平塚)

▽男子 砲丸投 8位 瀧田 玲将

■第41回静岡国際陸上競技大会 (5/3 静岡/小笠山総合運動公園静岡スタジアム)

▽男子 GP 800m 6位 岡村 颯太

■第96回九州学生陸上競技対校選手権大会(5/8～10 熊本/あましんスタジアム)

▽男子 走幅跳 1位 田邊 海士

■第13回木南通孝記念陸上競技大会 (5/10 大阪/ヤンマースタジアム長居)

▽男子 800m 3位 岡村 颯太

■TWOLAPS MIDDLE DISTANCE CIRCUIT 2026
(5/30 東京/世田谷区立大蔵運動公園陸上競技場)

▽男子 GP 800m 6位 岡村 颯太

【テニス部】

■令和8年度九州学生春季テニス選手権大会 (5/2～15 福岡/グローバルアリーナ)

▽男子 ダブルス 1位 由良、渡邊

▽女子 シングルス 1位 瀬戸根 愛玲

ダブルス 1位 杉村、瀬戸根

【女子バレーボール部】

■令和8年度九州大学春季バレーボール女子1部リーグ大会
(4/25～5/24 鹿児島/クレパリーホームアリーナ)

▽女子 1位 鹿屋体育大学

【水泳部】

■第73回九州地区国公立大学選手権水泳競技大会
(5/30～31 福岡/グローバルマーケットアクアパーク桃園)

▽男子 100m自由形 1位 北村 昂大

100mバタフライ 1位 萬燈 祐仁

200mバタフライ 1位 久保田 心愛

4×100mフリーリレー 1位 鹿屋体育大学

4×200mフリーリレー 1位 鹿屋体育大学

4×100mメドレーリレー 1位 鹿屋体育大学

▽女子 50m自由形 1位 池崎 心春

100m自由形 1位 池崎 心春

400m自由形 1位 瀬津 菜々美

800m自由形 1位 山下 心

200m背泳ぎ 1位 瀬津 優美香

100m平泳ぎ 1位 今井 陽花

100mバタフライ 1位 奥川 夏実

200mバタフライ 1位 瀬津 菜々美

200m個人メドレー 1位 宮崎 未優

400m個人メドレー 1位 宮崎 未優

4×50mフリーリレー 1位 鹿屋体育大学

4×100mメドレーリレー 1位 鹿屋体育大学

【柔道部】

■2026年度九州学生柔道優勝大会 (男子74回)
(5/23～24 福岡/福岡武道館)

▽男子 1位 鹿屋体育大学

【剣道部】

■令和8年度九州学生剣道選手権大会 (男子第73回/女子第59回)
(5/9 福岡/西南学院大学)

▽男子 1位 船迫 仁也

▽女子 1位 林 美陽

■令和8年度西日本学生剣道大会 (男子第71回/女子第41回)
(5/23～24 福岡/久留米アリーナ)

▽男子 1位 鹿屋体育大学

▽女子 1位 鹿屋体育大学

【ヨット部】

■2026年度西日本学生ヨット選手権大会
(5/3～5 福岡/福岡市ヨットハーバー)

スナイプ級団体 3位 鹿屋体育大学

【自転車競技部】

■2026ジャパントラックカップI (5/14～15 静岡/伊豆ベロドローム)

▽男子 エリート オムニアム 2位 梅澤 幹太

エリート マディソン 2位 梅澤 幹太

※他団体選手と出場

■2026ジャパントラックカップII (5/16～17 静岡/伊豆ベロドローム)

▽男子 エリート マディソン 1位 梅澤 幹太

※他団体選手と出場

エリート ポイント・レース 2位 梅澤 幹太

3位 並江 優作

エリート エリミネーション 3位 梅澤 幹太

エリート スクラッチ 7位 梅澤 幹太

ジュニア ケイリン 8位 三垣 唯

■第10回全日本学生選手権オムニアム大会
(5/23～24 千葉/TIPSTAR DOME CHIBA)

▽男子 オムニアム 7位 河村 元

▽女子 オムニアム 4位 石川 七海

5位 松井 妃那

6位 三谷 優空

■第12回JICF国際トラックカップ (5/23～24 千葉/TIPSTAR DOME CHIBA)

▽男子 マディソン 8位 河村、内田

▽女子 マディソン 3位 松井、三谷

■第28回全日本学生選手権クリテルウム大会(5/31 東京/大井埠頭周回コース)

▽男子 クリテルウム 6位 河村 元

▽女子 クリテルウム 6位 淵 栗碧

8位 今西 紗楽

【カヌー部】

■2026アジア・パシフィック・カナースプリント大会
(5/1～3 ニューゼaland/ロトルア)

▽女子 U21 K-1 200m 4位 川野 円子

U21 K-1 500m 5位 川野 円子

U21 K-2 500m 5位 川野 円子

※他団体選手と出場

U21 K-4 500m 3位 川野 円子

※他団体選手と出場

▽混合 U21 Mega K-1 Relay (6×200m) 3位 川野 円子

※他団体選手と出場

■第16回全日本学生カヌー長距離選手権大会
(5/15～17 京都/久美浜湾カヌー競技場)

▽男子 K-1 10,000m 1位 島津 成彰

3位 村橋 慶太郎

C-1 10,000m 1位 福島 悠斗

2位 西 良偉

3位 松本 皐暉

7位 武井 睦

K-2 10,000m 3位 佐々木、小田

4位 河野、上野

C-2 10,000m 1位 山城、澤田

2位 植木、仲宗根

▽女子 WK-1 10,000m 5位 新井 伶実

WC-1 10,000m 6位 中道 綺華

WK-2 10,000m 5位 高岡、植木

[illegible][illegible]